



いしかわ労福協

第 548 号 2013年9月25日

発行所 石川県労働者福祉協議会
発行責任者 狩山 久弥
編集人 上野 貞彦
〒920-0024 金沢市西念3丁目3番5号
電話 (076) 231-1737
FAX (076) 231-1731
http://www.ishikawa-rofukukyo.jp
info@ishikawa-rofukukyo.jp
毎月1回 25日発行

2014年度自治体要請事項を決定し、 要請の取り組みにむけて



石川労福協は、8月27日(火)フレンドパーク石川において、第2回事業団体連絡会議を開催した。

会議は、各事業団体の8名で行われ、来年度の自治体要請にかかり、前回会議で取り決めた

方針に基づき各団体から出された要請内容を取りまとめた「要請書(案)」をもとに内容を協議した。

「要請書(案)」には、労福協第4回理事会において取り決めた「石川県をはじめとする県内各自治体に対する政策制度など」や、労福協会員の事業団体が行う「公益的事業活動にかかる事項」を協議検討して要請書に盛りこみ原文を整えた。

また、この要請書に基づく、関係各自治体への説明や首長への要請の行動日程についても再確認し、予定どおり9月24日(火)から議員団懇談会を皮切りに実施することなども確認し、実行に向けた諸準備が整い、要請の実現に向けて一致協力して取り組むことを決定して第2回目の会議を終了した。

要請内容の骨格

石川県への要請

- 1、格差・貧困社会の是正、セーフティネットの強化
- 2、経済的理由で夢を断念させない～教育・人材育成での機会均等
- 3、連帯経済を促進する協同組合と自治体・行政との協働関係の充実
- 4、地方消費者行政の充実と強化
- 5、「食の安全・安心条例」の制定
- 6、フードバンク活動の促進
- 7、連合石川「2014年度石川県要請」について

市町への要請

- 1、格差・貧困社会の是正、セーフティネットの強化
- 2、経済的理由で夢を断念させない～教育・人材育成での機会均等
- 3、地方消費者行政の充実と強化
- 4、フードバンク活動の促進
- 5、中小企業労働者の福利厚生の方格差是正
- 6、地域ライフ・サポートセンターに対する支援要請について
- 7、スポーツ、文化事業に対する支援要請について



第13次友好訪中代表団が 蘇州市総工会との友好を深める

狩山久弥理事長を団長とする「第13次友好訪中代表団」は、蘇州市総工会からの招聘により、9月2日(月)から7日(土)にかけて蘇州市総工会や中国全国総工会を訪問し、友好を深めた。

1986年から始まった交流は、今年で27年目を迎え、13回目となる代表団は、狩山理事長を団長に、秘書長に宮下亮専務理事、団員に柚木光北陸労働金庫県本部長、久富象二労信協専務理事、中川博連合石川副会長の5名で構成し、小松空港から上海浦東空港に向けて出国した。



狩山理事長から陳副主席へ記念品を贈呈

上海浦東空港では、蘇州市総工会の高慧芹副主席と榆靖副秘書長の出迎えを受け、高速道路をバスで一路蘇州市に向かった。移動中、上海市街地では、高層マンションが建ち並ぶ一方で更に建設ラッシュが続く様を見ながら、「急速な経済発展にあって住宅供給が需要に追いつかない状況にある。また、主要な都市間では高速道路網が繋がっているほどに、インフラ整備が盛んだ。」と出迎え者が説明をした。

● 9月3日(火)

蘇州市総工会と意見交換



蘇州市総工会幹部との意見交換

蘇州市総工会ビルの会議室において、総工会の幹部との意見交換を行った。

はじめに、陳化蘇州市総工副主席が、「蘇州市は、1970年代から中国の中でも経済発展地区として成長著しく、日本からの進出企業も多い。GDPは、中国々内主要都市で第6位となるほど大きな経済都市となっている。この状況

から、市の人口は住民登録上600万人であるが、就労目的で周辺市町からの流入者600万人を含めると1,200万人に達している。このような急激な経済発展により交通インフラの整備が追いついていない。」と市の全体情勢を説明した後、「蘇州市総工会は、1950年代に設立し、現在15組織で構成し、4つの市と6つの区に総工会を持つ組織となっている。組合員は276万人、約500ある企業のうち9割が組織化されている。総工会の活動として、①総工会の組織化推進、②賃金の水準確保と会社への監視、③労使間の問題解決に取り組んでいる。」と総工会の状況について説明した。

これに対し、代表団から、労福協会員団体の組織や取り組み事業とその課題などについて説明し、意見交換をした。

蘇州福田金属有限公司を工場見学



蘇州福田金属有限公司

日本企業として蘇州市の工業団地に進出している福田金属有限公司を見学した。福田金属有

限公司是、プリント基板やプリント配線板の電解箔事業、金属粉事業を主な業務として1994年に設立したもので、日本からの出向者4名を含む440名の従業員で操業している。



会社概要の説明を受ける



工場内での説明

従業員のほとんどは地元採用者で、その半数以上を女性が占め女性比率は高い。同社の総工会は1997年に設立し、スポーツ大会等を通じて従業員の福利厚生に努めている。

蘇州市工人文化宮を視察



文化宮前にて

蘇州市総工会が運営する蘇州市工人文化宮を藩剛蘇州市工人文化宮主任の案内で視察した。この施設は、勤労者の健康と文化の増進をはじめ余暇の充実のための施設で、体育館やスポーツジム、芸能施設、図書館、喫茶コーナー等がある。目抜き通りに面した建物の一部を企業に貸し出し、その収入を施設運営費に組み入れ、勤労者の施設利用の低料金化に生かしている。

●9月4日(水)

盤門景勝区など蘇州市内を視察



金沢市・蘇州市姉妹都市提携30周年記念植樹前にて

2011年に金沢市と蘇州市の姉妹都市30周年を記念して植樹を行った盤門景勝区を訪れ、植樹したキンモクセイが大きく育っていることを確認した。また、水の都とも言われた蘇州市旧市街地の水路を船で回り、歴史が色濃く残る街並みを視察し、ひと時の優雅な気持ちを味わった。



遊覧船上から水路のながめ

●9月5日(木)

中国全国総工会を訪問



故宮にて

中国の新幹線を利用し、北京市に移動した。蘇州北駅を出発し、速度300kmのスムーズな走りです5時間後に北京南駅に到着した。北京市では、天安門広場、人民大会堂、故宮(紫禁城)を視察した。

中国全国総工会を訪問し、同総工会の甘福祥国際部副部長と同部の邱麗珍氏と懇談した。甘副部長は、「中



狩山理事長と甘副部長

国経済の成長率が低下したと言われているが、依然として高く発展は継続している。特に上海や深圳、大連等の経済特区では工場増設が続くことで内陸地区からの出稼ぎ労働者が多い。このことで、住居問題は大きく、1部屋に何世帯もの人が住むケースが多い。賃金水準は上がり、北京市近郊の正社員クラスで月3,000元(5万円程)、年収36,000元(60万円程)にもなるようになったが、経営者と現場作業者との賃金格差は

広がるばかりであり、日本では考えられないくらい
の格差がある。」と説明した。

●9月6日(金)

北京市近郊を見学



長城のながめ



頤和園にて

早朝、雷鳴轟く悪天候であったが、2時間も
雨も止み、万里の長城と世界文化遺産の頤和園
を見学した。

●9月7日(土)

北京から帰国(金沢)の途へ

朝早く北京首都空港に着き、関西国際空港へ
向けて帰国の途に就き、無事、帰国した。

今回の訪中代表団に参加し、2年前(2011年)
に訪中代表団の一員として蘇州市を訪問した時
と、発展のテンポは相変わらず早く、1本目の
地下鉄整備工事は、既に4本目の工事に着手し
ていた。また、高層マンションの建設ラッシュ
は現在も続き、中には50階はある超高層マン
ションも散見するほどに、顕著な発展を遂げて
いる様を目の当たりにした。

また、蘇州市総工会の熱烈歓迎にはいつも感
謝する。友人を大事にし、満足するよう気遣い
の様が良く分かり、今回もありがたい気持ち一
杯で帰国した。この深い友人関係を保ち今後と
もこの友好交流が続くことを願うばかりだ。

石川労福協専務理事 宮下 亮

これからの行事予定

(9月25日現在)

開催日	曜日	行 事	会 場
10月2日	水	勤労者美術展 開会式	金沢 21世紀美術館・市民ギャラリー A
6日	日	勤労者美術展 表彰・合評	〃
7日	月	連合総研 第18回定期総会	フレンドパーク石川
8日	火	中央労福協 事業団体・地方労福協合同会議 (～9日)	東京都
10日	木	労福協 自治体要請 加賀地区自治体担当者会議	グランドホテル白山
〃	〃	〃 〃 〃 議員団懇談会	〃
11日	金	〃 〃 能登地区自治体担当者会議	国民宿舎 能登小牧台
〃	〃	〃 〃 〃 議員団懇談会	〃
12日	土	県 LSC・子育て 粟拾い	能登町上町
13日	日	県 LSC・子育て 芋掘り交流会	金沢市粟ヶ崎 五郎島
17日	木	県 LSC 第11回福祉グラウンドゴルフ中央大会	金沢市大和町広場
21日	月	労福協 自治体要請 加賀地区自治体訪問	野々市市以南の各市町
23日	水	〃 〃 能登地区自治体訪問 (～24日)	津幡町以北の各市町
25日	金	連合石川定期大会	労済会館
27日	日	子育て支援メッセ	産業展示館
31日	木	全国会館協 第1回幹事会 (～11/1)	福岡県
11月5日	火	中部労福協 研究集会 (～6日)	金沢都ホテル
6日	水	〃 〃 第3回幹事会 (～7日)	〃
10日	日	中央労福協 第45次欧州労働者福祉視察団 (～20日)	ドイツほか
12日	火	労福協 第5回理事会	フレンドパーク石川
19日	火	労福協 自治体要請金沢市長	金沢市役所
23日	土	大衆運動活動家顕彰会	卯辰山顕彰碑
29日	金	食とみどり・水 NW 全国集会	宮城県仙台市
〃	〃	中央労福協 第61回定期総会	東京都

食とみどり水を守る石川ネットワーク

海外支援米を収穫



食とみどり水を守る石川ネットワークは、9月23日(祝・月)の秋晴れの日、アジア・アフリカ飢餓支援米作付け田において、稲の刈取りを行った。

当日は、稲刈り体験親子ら約80名が参加し、見事に実った稲を一株ずつ丁寧に刈り取った。

この稲は、今年の5月に親子らで田植えしたもので、その後、刈り取りに至るまでの間、地元の協力者が丁寧に管理してきたもので、「猛暑、大雨と過酷な環境で生育が心配されたが、平年通りの仕上がりととなった。」と協力者からコメントされた。

参加した子どもらは、危なっかしい手つきで株を掴み、鎌を使っての刈り取り作業に、ひと汗をかけた。

作業後は、スタッフが用意した「焼きそば、カレーライス、豚汁、かき氷」を頬張り、収穫の苦勞と喜びを感じつつ満腹した様子だった。

また、休憩を利用して行われた「虫の観察」では、普段目にする事の少ない昆虫等を見ながら、しばしの間、里山の自然に触れ楽しんだ。

なお、当日刈り取った稲は、脱穀・もみ摺りを施し、支援米として、食料難に苦しむアジア・アフリカの国の人々に参加者の熱意と共に贈られる。



河北 LSC

第11回河北地域交流 GG 大会

河北地域 LSC は、第11回河北地域交流 GG 大会を9月14日(土)高松 GG 場で開催した。

大会には177名が参加し、男子の部は中田清(高松)が59点ホールインワン3個で、女子の部は浅野葉子(高松)が66点ホールインワン2個で、日頃の練習の成果を発揮してそれぞれ優勝した。

この日の気温は例年に無く高温であり、スタートから1時間後に水分補給のため10分間の休憩を挟んで行われた。

なお、この大会の上位20名は、10月17日(木)開催の県 LSC 福祉 GG 中央大会に河北地域 LSC 代表として出場することになるが、メンバーからして、久しぶりに河北地域の団体優勝が見られるものと確信している。

大会では、初の試みで特別賞とし男女別に最高齢者賞、ダイヤモンド賞を設けたところ、山岸明雄(宇ノ気)がダイヤモンド賞を獲得した。

上位入賞者は次の皆さんです。男子2位笠谷博(高松)、3位酒井修(七塚)、女子2位出島正子(宇ノ気)、3位黒田順子(内灘)。



[注]ダイヤモンド賞とは

1ホールから8ホール、9ホールから16ホール、17ホールから24ホール、25ホールから32ホールの8ホールにホールインワンを3個入れるとダイヤモンド賞達成となります。例えば1から8に2個、9から16に1個入れてもダイヤモンド賞達成とはなりません。

全国労働者福祉会館協議会第43回定期総会



全国会館協(全国労働者福祉会館協議会)は、9月12日(木)～13日(金)、福島県猪苗代町「磐梯高原リゾート・インほなり」において第43回定期総会を開催した。

総会には、全国の会員から25名が参加し、開催地会館の小林竜二理事長が議長となり、始められた。

全国会館協会長の高橋康夫(ハーネル仙台理事長)氏は、「東日本大震災からの復興は遅々として進まないが、粘り強く復興に向けた支援を

中央に訴えていきたい。また、景気が好転しているとの報道もあるが、会員会館の経営に好影響を及ぼすまでには至っておらず、苦しい経営が続く模様である。会員間の連携を深め中央への働き掛けを通じて、会館存続に共に努力しよう。」と挨拶をし、続いて、地元、連合福島会長(福島労福協会会長)景山道幸氏が、「震災後とりわけ福島では原発事故の影響もあり、再生にはまだまだ時間が必要であるが、これまでの全国からの支援・協力に感謝している。原発周辺を除き、放射線の影響は東京の数値と変わらず安心していただける。今回の総会開催などによる利用を含め、今後とも引き続きの支援をお願いしたい。」と歓迎の挨拶があり議事が進行した。

議案では、廃業などによる会員数の減少が続いていることもあり、ブロックの再編などについて今後協議を行い、会員間の連携強化などを進める活動方針を決定するほか、事業報告、決算報告、収支予算を決定し定期総会を終えた。

事務局長 上野貞彦

勤 体 協

第47回県勤労者相撲大会(9月1日・津幡町常設相撲場)

〔団体〕
①白山市②金沢市B③県警、能登町
〔個人〕

(一般)①岡田②武田③川口、坂下
(青年)①長井②幸田③魚住、畑谷
(壮年)①久井②奥田③今村、森山

県勤労者秋季体育大会バドミントン
小松大会(9月1日・小松総合体育館)
◇男子

▽単 ①関野文哉(大吟醸ク)②生瀬(タカクワ)③高橋(津幡町役場)、鳥毛(フォーティフォー)

▽複 ①卜部丈聡・中川弘基(WBC)②紺谷・森下(津幡ク・おわさん)③田上・橋爪(宝機械工業)、原田・高倉(津幡ク・津幡町役場)

▽40歳複 ①坂東陽月・村井礼(ぼんどう歯科・大吟醸ク)②中島・丹羽(Padora)③板井・塩谷(大吟醸ク)中松・杉宮(オールエイシ・ラヴスマッシュ)

◇女子

▽単 ①坂本佳奈(勤体協サークル)
▽複 ①土室いずみ・近藤真希(WBC)②福岡・松崎(同)③原田・瀬川(津幡ク、安島・蜂(WBC))
▽40歳複 ①荒木美智代・山田陽子(瓢友ク)②四ツ井・南出(ラヴスマッシュ・千代野ク)

第47回県勤労者秋季ソフトテニス大会(9月8日・小松末広テニスコート)

◇個人
①川端光明・橋元活也(新橋こうや)
②瀬戸努・東晴信(小松市STA)③

山本瑠・坂下桂介(同)、鶴野晋太郎・坪根俊幸(新橋こうや)

◇団体
①新橋こうや②51年会③野々市ク、大同工業

第47回県勤労者秋季マレットゴルフ大会(9月15日・県営手取公園マレットゴルフ場)

▽男子①池田昭②開英和③尾山彰
▽女子①本田喜美代②石倉チエ子③西野昌子

第47回県勤労者秋季体育大会剣道羽
昨大会(9月23日・羽咋市武道館)

◇団体
①北陸綜警A(小西健太、大坪尚樹、佐藤博之)②同B③同D、ハクイ村田製作所

◇個人
▽男子 ①佐藤博之(北陸綜警)②大坪尚樹(同)③島田泰聡(日曜会)能山圭介(羽咋市役所)

▽女子 ①佐藤いずみ(北陸綜警)②高真紗代(同)③源紗季(同)上井知美(内日会)

第47回県勤労者秋季シニアソフト
ボール大会(9月29日・金沢市鞍月中央公園)
①松任シニア②ダンディーズシニア③能美シニア

第47回県勤労者秋季ソフトボール県
決勝大会(9月29日・金沢市宮専光寺ソフトボール場)

①鶴来加賀商會②安原クラブ③JA能登わかば